

ときわコミュニティ・スクール
令和7年度 森町立森中学校 グランドデザイン

生徒の実態

国:「生きる力」の育成
県:「有徳の人」づくり

森町の学校教育目標
「こころざし」をもち、たくましく生きる子の育成

○大変素直で人なつこい
○郷土愛が強い
○全般的に受け身



○森中学校（兼ときわコミュニティ・スクール）：教育目標

たくましく、しなやかに、学び続ける生徒(4年次)

○めざす生徒像

自らの目標に向かって主体的に学び、考え、判断し、挑戦する生徒

「自律」をキーワードにした教育活動の推進
小中一貫研と連動した教育活動の強化

PLAN・DO

学習における
「自律」

CHECK・ACTION

試行錯誤を重ね、自分と他者の意見を比べることで考えを
深められる子ども

森中校区共通

- ◎ 聞く力・話す力の育成 【対話タイム】
- ◎ 自分の考えを再構築する力【3つの対話】
- ◎ 振り返りを通した学びの充実感【振り返り】

- ・「意見を交流する場面で、自分の考えを伝えている」60%
- ・「意見を交流する場面が新たな考えをもつこと、気づきを得ること、納得することなどのいずれかにつながっている。」50%

特別活動における
「自律」

森中校区共通

目標を達成しようと努力する子ども

- ◎ 諸活動への主体的な取組【森プロジェクト】
- ◎ 集団のための行動【二大行事】
- ◎ 自己の役割を果たす実行力【ときわタイム】

- ・「森プロジェクトに協力している」80%
- ・「学級での自分の役割を果たしている」70%

生活・健康における
「自律」

森中校区共通

自分も相手も大切にできる子ども

- ◎ 安心・安全な学校生活【挨拶・礼儀】
- ◎ 互いを認め合い、思いやる【PBS】
- ◎ 学校における居場所づくり【自己有用感】

- ・「挨拶や礼儀、公共の場にふさわしい過ごし方を意識して生活している」60%
- ・「他者のよさを見つけることができている」70%

スクールワイドPBS
(学校全体で取り組む
ポジティブな行動支援)

発達支持的生徒指導

共に学び支え合う「家庭・地域・他校種との連携」

家庭・地域との連携

～ときわコミュニティ・スクール～

- PTA活動と学校支援ボランティアの一体化・機能充実(ときわサポーターズ)
- 地域の人材や資源を活用した魅力ある教育活動の実施

校区保幼小との連携

～ときわ(森中校区)保幼小中一貫教育～

- ときわ4部会(まなび・いきかた・こころ・架け橋)による課題解決に向けた協議・実践
- 園児・児童・生徒の交流活動の実施

持続可能な社会の創り手の育成

ウェルビーイングの実現